

## 館長、スタッフ決まる “メロープラザ始動”



左から館長の窪野敏さん、原田市長、スタッフの和出富美男さん

メロープラザは、これまで市民と行政のパートナーシップを掲げ施設づくりに取り組んできました。

また、開館した後は、さらなる協働を推進するとともに、新たな時代にふさわしい施設経営が求められています。

このため、平成22年3月1日から31日までの期間で、柔軟な企画力と経営感覚に優れた館長とスタッフを募集したところ、多数のご応募をいただきました。

厳選なる審査の結果、館長は窪野敏(くぼのさとし)さんに、スタッフは和出富美男(わでふみお)さんに決定しました。

館長の窪野さんは、市内愛野地区にお住まいで、平成8年から始まった上石野土地区画整理組合発足当時から理事を務められています。

スタッフの和出さんは、市内上山梨地区にお住まいで、地元電子機器メーカーに長年お勤めになっていました。

お二人とも、民間での経験を生かし、郷土の発展に尽くしたいという熱き思いを胸に、自分自身の新たな挑戦の場としてメロープラザを選んだとのこと。

これで体制も整ったことから、5月16日の開館に向けて、メロープラザがいよいよ始動します。

## 館長あいさつ



くほの さとし  
窪野 敏さん

このたび館長に就任いたしました窪野敏です。

これまで企業人として、企画や経営、人事などの分野で33年間務めてきました。

民間で培ってきた物事の見方や発想を生かしながら、市民の皆様との関わり合いのなかで、地域密着型の施設づくりに取り組みたいと思います。

コミュニケーションの場はまちづくりには欠かせません。施設を利用される皆様との会話のキャッチボールを大切に、新たなまちづくりに頑張ります。

## スタッフあいさつ



わて ふみお  
和出 富美男さん

メロープラザのスタッフとなりました和出富美男です。

地元電子機器メーカーで39年間働いてきました。

メロープラザを拠点に地域の活性化を図り、誰もが「住んで良かった」と実感できるまちにしたいと思います。

本館がテーマの一つに掲げる世代間交流を図り、次代を担う子ども達を、地域で包み、守り、育てていける施設にしたいと思います。応援よろしくをお願いします。

## 市民ワークショップによるおもてなしプロジェクトがスタート

メロープラザ市民ワークショップは、平成18年2月に15人で発足し、設計段階から施設づくりに取り組んできました。

このため、開館日には、単なる施設見学では良さが伝わらないと、調理室や食工房などの各部屋を使ったデモンストラーションなどを行うことにしました。

題して「市制施行5周年記念式典おもてなしプロジェクト」です。

先日、ボランティアメンバー14人を新たに加え第1回の会合を開催しました。

当日は、調理室でのパンやクッキー作りの実演や試食、食工房での味噌造りの実演と豚汁の配布、ものづくり工房での皮工芸などの創作活動の実演と作品の展示などが行われます。

屋外には、ひよこふわふわを置き、本の読み聞かせや特産品の販売も行います。毎週木曜日を活動日とし、開館に向けて準備を進めます。

